



## おすすめの観察 スポットはここ！

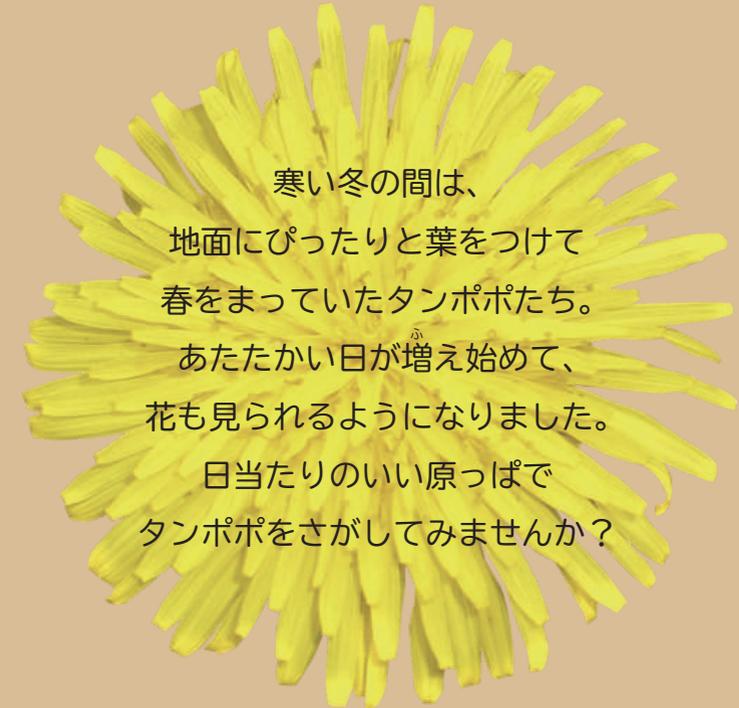


「トンボの湿地」の南側、  
「桜の園」の北側にある  
東屋周辺は、タンポポさがしを楽しめるひそかな  
スポットです。

「水鳥の池」の「眺めの  
テラス」南側にある広場  
は、タンポポスポット。  
日向ぼっこしながらさが  
してみてください。

### 【MEMO】

# タンポポを さがしにいこう！



寒い冬の間は、  
地面にぴったりと葉をつけて  
春をまっていたタンポポたち。  
あたたかい日が増え始めて、  
花も見られるようになりました。  
日当たりのいい原っぱで  
タンポポをさがしてみませんか？



### 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。



# この花はタンポポかな？

タンポポのなかまは、大きさや形をヒントに、ある程度種類を見分けることができます。日本に昔からすんでいる「在来」のタンポポは、18種類といわれています。

## ①こんな葉がある？



ない

ある

黄色

② 何色の花びら？



白い

## ③ 茎は長い？

短い

長い

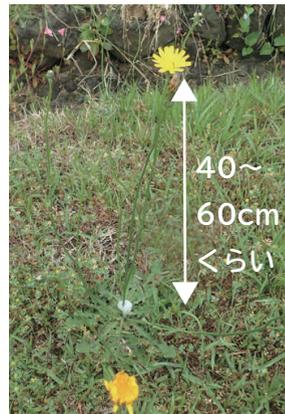
タンポポの茎は、長くても 20cm くらい

## ブタナ (別名タンポポモドキ)

タンポポの花が終わる頃から咲きます。花はタンポポにそっくりですが、細長く伸びた茎にタンポポより小さな花を咲かせます。



花びらは、タンポポよりもばらけたつき方に見える



特徴

- 葉に毛がある
- 花の茎は枝分かれする

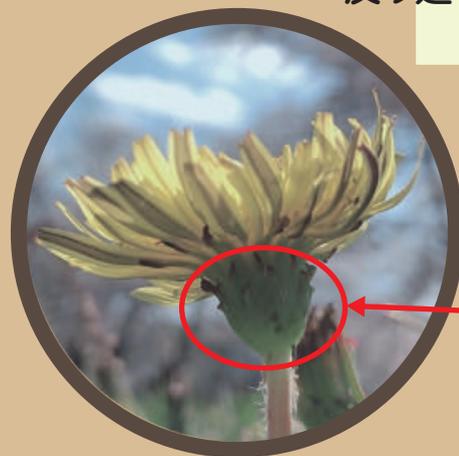
タンポポ以外の植物かも

## ④ 外側の総ぼうが...



総ぼうはこの部分

よく見てみよう



在来のタンポポは、総ぼうが上向き 総ぼうの先のでっぱりがある

反り返る

しっかり反る

角度はばらばら

反り返らない

総ぼうが上向き

## 在来タンポポ (シロバナタンポポ)

関西地方でよくみられます。中央の黄色い部分は、雄しべと雌しべです。



特徴

- 白い花びら
- 花の茎は低め

## 外来タンポポ (セイヨウタンポポ)

明治時代に西洋野菜として北アメリカからやってきたと言われています。



特徴

- 年中咲く
- 花粉がなくても種ができる

## 雑種タンポポ

父親はセイヨウタンポポなどの外来のタンポポ。母親は、花粉で種を作る在来のタンポポです。雑種のタンポポは、外来のタンポポ同様、花粉がなくても種を作ります。



特徴

- 外来タンポポに似ている

## 在来タンポポ (カントウタンポポなど)

昭和記念公園の黄色い花を持つ在来タンポポは、多くはカントウタンポポです。



特徴

- 仲間の近くに咲く
- 日だまりが好き